

## ■米国：民主党議員、グリーン・ニューディール決議案を発表

2019年2月7日付の報道によると、アレクサンドリア・オカシオ・コルテス下院議員（民主）は7日、グリーン・ニューディール決議案を発表した。本案は、エド・マーキー上院議員（民主）と共同でまとめられたものであり、10年以内に100%の電力を再生可能で二酸化炭素を排出しないエネルギーで賄い、今世紀半ばまでには米国での二酸化炭素排出を正味ゼロにするというもの。この二酸化炭素を排出しないエネルギーに原子力発電は含まれていない。共和党や産業界からは既に反発を受けており、これを実現するには数十兆円の費用がかかり現実的ではないと批判の声が上がっている。本案は下院で60名の協力を得てはいるものの、共和党が支配する上院で決議案が通過する可能性は低く、通過したとしてもトランプ米大統領の署名が必要となる。同議員は、「今回の提案は法案ではなく決議案であり、課題と対策規模を明確にするための第一ステップである」とコメントしている。